

平成23年3月～平成29年3月の期間に、肺炎マイコプラズマ感染症と診断し当科で入院加療した小児およびご家族の方へ

『 肺炎マイコプラズマ感染症に対する抗菌薬およびステロイド治療に関する研究 』

1. 研究の対象

平成23年3月～平成29年3月の期間に、肺炎マイコプラズマ感染症と診断し当科で入院加療した出生～16歳未満の小児

2. 研究目的・方法

肺炎マイコプラズマ感染症により入院加療を行った小児を対象に、発症年齢・前投薬抗菌薬・初診時採血所見・抗菌薬治療効果・抗菌薬不応時のステロイド使用有無について、診療録を用いて後方視的に解析し、ステロイド治療に対する効果の違いについて追究する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：発症年齢・前投薬抗菌薬・初診時採血所見・抗菌薬治療効果・抗菌薬不応時のステロイド使用有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：倉敷市松島 577 川崎医科大学附属病院

電話：086-462-1111

研究責任者：小児科 医師 田中 悠平

5. 利益相反

この研究課題を実施する関係者には JCR ファーマ株式会社、アヴィ合同会社、田辺三菱製薬株式会社、大正富山医薬品株式会社、帝人ファーマ株式会社、MSD 株式会社、第一三共株式会社、塩野義製薬株式会社より奨学寄附金の受け入れ、MSD 株式会社、ファイザー株式会社、大正富山医薬品株式会社、アステラス製薬株式会社、マイラン EPD 合同会社より報酬・謝礼・原稿料などの受け入れがあるが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。